

木を使い 森を育て 人を守る

地球環境は悪化の一途を辿っています。大気中の二酸化炭素濃度は上昇を続け、2024年の世界の年平均気温は最高値を記録しました。マイクロプラスチック問題をはじめとした海洋汚染は悪化し、人間の健康被害も報告されるようになりました。二酸化炭素吸収源とされる森林は木材生産の場だけでなく、自然災害の防止、生物多様性の保全など、多様な働きをして人々の生活を支えています。しかしながら日本においては林業経営の長期的な低迷により、森林の管理不足が顕在化し所有者不明の森林が増えてきています。

このトークカフェでは、森林管理のあり方とともに、環境負荷が少なく再生産可能資源である木材を活用する意義について、専門家の方と一緒に考えてみませんか。

日 時：2025年 6月 21日 (土)

14時30分～17時00分

場 所：東京大学弥生講堂アネックス・セイホクギャラリー& Zoom

主 催：NPO法人 才の木

後 援：一般社団法人 日本木材学会

参加費：無料 ただし事前登録が必要です。下記の申込方法を参照ください。

内容

14:30～ 開会挨拶：NPO法人 才の木・理事長 高部 圭司

14:35～ 脱炭素社会構築に向けて木材利用の意義を多角的に捉えた今
山崎 真理子（名古屋大学 教授）

15:05～ 日本の民有林を有効活用するために企業がすること
石村 藤夫（日本森林アセット株式会社 社長）

15:35～ コーヒーブレイク

15:50～ トークセッション

司会・コーディネーター：高部 圭司（NPO法人 才の木・理事長）

申込方法：下記のURL、あるいはQRコードの「参加者フォーム」から申し込みください。

<https://forms.gle/XsudRV8X34jrTgaS9>

会場で聴講をご希望の方は、「会場」をクリックしてください。定員は50名です。
Zoomで聴講をご希望の方は、「Zoom」をクリックしてください。直接メールにてZoomURLをご案内申し上げます。

